

2021年8月10日

各位

会社名 石油資源開発株式会社
 代表者名 代表取締役社長 藤田 昌宏
 コード番号 1662 (東証第一部)
 問合先責任者 コーポレートコミュニケーション室長 朝井 卓
 電話番号 03-6268-7110

業績予想の修正および営業外収益の計上に関するお知らせ

石油資源開発株式会社 (JAPEX) は、最近の業績動向を踏まえ、2021年5月13日に公表した2022年3月期連結業績予想を修正するとともに、2022年3月期第1四半期連結累計期間 (2021年4月1日～2021年6月30日) において営業外収益を計上しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	211,153	8,215	15,740	△28,317	△496.14
今回修正予想 (B)	220,789	11,894	26,159	△114,021	△1,997.76
増減額 (B-A)	9,635	3,678	10,418	△85,704	
増減率 (%)	4.6	44.8	66.2	—	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	240,078	4,192	10,001	△2,725	△47.73

(2) 修正の理由

前回発表予想 (2021年5月13日) と比較して、売上高および営業利益は、主に原油価格想定の上昇にともなう原油天然ガスの販売価格の上昇を見込むことなどにより、増収、増益となる見通しです。

経常利益は、為替差益の発生や持分法による投資利益の増加を見込むことなどにより、増益となる見通しです。

親会社株主に帰属する当期純損失は、7月29日付「当社におけるカナダ・オイルサンドプロジェクトの事業終結と、これにともなう特定子会社の異動および特別損失の計上、ならびに役員報酬の自主返上について」にて開示したとおり、特別損失として子会社株式売却損の計上を見込むことなどにより、前回発表予想から損失が拡大する見通しです。

(3) 参考

【原油 CIF 価格の想定】

(米ドル/バレル)

前回予想		今回予想	
2021年4月～2022年3月(見込)	60.00	2021年4～6月平均(実績)	64.25
		2021年7月～2022年3月(見込)	70.00

【為替レートの想定】

(日本円/米ドル)

前回予想		今回予想	
2021年4月～2022年3月(見込)	105.00	2021年4～6月平均(実績)	108.43
		2021年7月～2022年3月(見込)	108.00

(注) 上記の予想数値は現時点で入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 営業外収益の計上について

(1) 持分法による投資利益の計上

2022年3月期第1四半期連結累計期間において、サハリン石油ガス開発株式会社を含む持分適用会社にかかる持分法による投資利益3,549百万円を営業外収益として計上しました。

(2) 為替差益の計上

2022年3月期第1四半期連結累計期間において、為替差益3,851百万円を営業外収益として計上しました。これは、主として当社グループが保有する外貨建資産・負債を、同四半期末日時点の為替相場で評価替えしたことにより発生したものです。

以上